

# ちいきせいいかつしえんきよてん 地域生活支援拠点

# てび 「手引き」



ちいきせいいかつしえんきよてん  
地域生活支援拠点 イメージキャラクター

すーぱーきたよんちゃん

かみかわちゅうぶきかんそうだんしえん  
上川中部基幹相談支援センター きたよん

しょう も かた じゅうどか こうれいか おや な あと  
障がいをお持ち方の重度化・高齢化や「親亡き後」

み す きょじゅう しえん きのう そうだん きんきゅう  
を見据えて、居住支援のための機能《相談、緊急

う い たいおう たいけん きかい ば ていきょう せんもんてき  
の受け入れ・対応、体験の機会・場の提供、専門的

じんざい かくほ いくせい ちいき たいせい せいび  
人材の確保・育成、地域の体制づくり》を整備し、

ちいき ぜんたい ささ たいせい  
地域全体で支える体制をつくることを地域生活

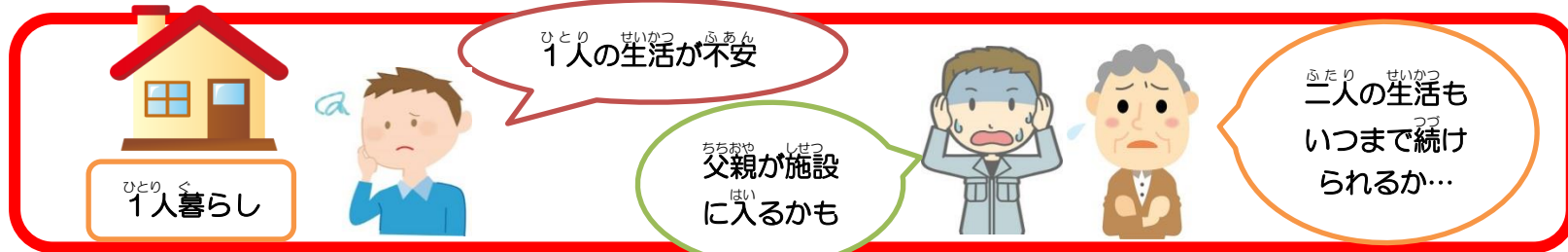
しえんきよてん  
支援拠点といえます。

とうまちょう びっぶちょう あいべつちょう かみかわちょう  
当麻町・比布町・愛別町・上川町では、

ちいきせいいかつしえんきよてん せいび しょう  
地域生活支援拠点を整備し、障がいがあっても

す な ちいき あんしん せいかつ たいせい  
住み慣れた地域で安心して生活できる体制があり

ます。



とらまちょう びっぶちょう あいべつちょう かみかわちょう そうだんきのう じゅうじつ はか しょう かた かぞく  
当麻町・比布町・愛別町・上川町では、相談機能の充実を図り、障がいのある方やご家族が、

す な ちいき あんしん く たいせい ととの よぼう じゅうてん お と く おこな  
住み慣れた地域で安心して暮らせるように、サポート体制を整え予防に重点を置いた取り組みを行います。

せんもんてきじんざい かくほ いくせい  
④専門的人材の確保・育成

- せんもんせいこうじょう とく  
・専門性向上の取り組み  
(人材育成、専門研修)
- すーぱーきたよんちゃん



きかんそうだんしえん  
基幹相談支援センター

そうだん  
①相談

きょじゅうきのう  
居住機能

きんきゅうじ うい たいおう  
②緊急時の受け入れ・対応

- とうろくせい  
・登録制
- きんきゅうじ よぼう たいおう きんきゅうじ りようしえん  
・緊急時予防プラン、対応プラン・緊急時のサービス利用支援

たいけん きかい ば ていきょう  
③体験の機会・場の提供

- とうろくせい  
・登録制
- つうしょたいけん  
・通所体験プログラム
- しゆくはくたいけん  
・宿泊体験プログラム
- じりつせいかつ  
・自立生活プログラム

ちいき たいせい  
⑤地域の体制づくり

- すーぱーきたよんちゃん
- きたサポ
- パンフレット
- ガイドブック
- ふくしべんりちょう  
・福祉便利帳

- ほうもん らいしょそうだん うつ  
・訪問、来所相談の受け付け
- とうろくせい  
・登録制
- きんきゅうじ よぼう たいおう  
・緊急時予防プラン、対応プラン
- るすばんでんわ  
・留守番電話、メール

# ちいきせいかつしえんきょてん きのう 地域生活支援拠点の機能とは？

まずは、5つの機能について、かんたんにご説明します♪

りよう  
利用するには、登録が必要です

## ① 24時間の相談受付

上川中部基幹相談支援センターきたよんでは、相談受付を行っています。センターへの来所や、電話での相談のほか、ファックス、メール、ご自宅などへお伺いすることもできます。地域生活支援拠点の利用登録をし、予防に向けた対応をしていきます。

## ② 緊急時の受け入れ・対応

介護者の急病や障がい者の状態変化等の緊急時に必要な対応をします。

## ③ 体験の機会・場の提供

親元からの自立等にあたって、1人暮らしの体験をする機会や場の提供をします。宿泊体験・生活(自立)体験は、夕食前より開始し宿泊を体験後に翌日に生活体験を行い送り等で帰宅する流れになっています。

## ④ 居住機能

どこで誰とどのような生活をするのか、暮らしの場を選択ができるように情報提供をします。

## ⑤ 地域の体制づくり

地域で安心して暮ることができる体制を関係機関や地域の方たちで支えていく取り組みです。

(すーぱーきたよんちゃんライフサポート)



① <sup>じかん</sup> <sup>そうだんうけつけ</sup>  
24時間の相談受付



たとえば、こんな<sup>そうだん</sup>相談ができます。

こちらに、ご相談下さい



0166-84-7111



0166-84-7333



[kitayon@potato.ne.jp](mailto:kitayon@potato.ne.jp)

・<sup>げつ</sup>(月)~<sup>きん</sup>(金)の<sup>じ</sup>8時<sup>ふん</sup>30分~<sup>じ</sup>17時<sup>ふん</sup>15分

※ <sup>しゅくじつ</sup> 祝日を除きます。

・<sup>じ</sup>17時<sup>ふん</sup>15分以降や<sup>ど</sup>(土)<sup>にち</sup>(日)祝日

<sup>るすばん</sup>留守番電話による<sup>そうだんうけつけ</sup>相談受付が<sup>かのう</sup>可能です。

<sup>たいおう</sup>対応は<sup>よくえいぎょうび</sup>翌営業日以降となります。

かみかわちゅうぶきかんそうだんしえん

上川中部基幹相談支援センターきたよん

<sup>とうまちょう</sup>当麻町<sup>じょうひがし</sup>3条<sup>ちょうめ</sup>東<sup>ばん</sup>2丁目<sup>ごう</sup>11番<sup>とうまちょうやくばない</sup>1号(当麻町役場内)

もし、<sup>かそく</sup>家族が<sup>きゅう</sup>急<sup>びょうき</sup>な病気になる<sup>じぶん</sup>たりしたら、自分はどうしたらいいのだろう？

<sup>じぶん</sup>自分に何かあったら、<sup>こ</sup>この子だけでやっていけるだろうか…

<sup>う</sup>生まれ育<sup>そだ</sup>った場所です<sup>ばしょ</sup>っと暮<sup>く</sup>らしていきたいけれど、<sup>こま</sup>困ったときはどうすればいいのだろう？

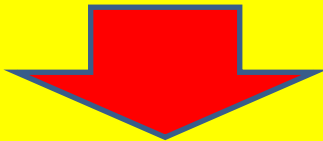
<sup>こ</sup>子どものために、もしもの<sup>とき</sup>時、<sup>あんしん</sup>安心できる<sup>さほーと</sup>サポートはないだろうか？

<sup>そうだん</sup>相談した<sup>あと</sup>後…

<sup>ちいきせいかつしえんきょてん</sup>地域生活支援拠点の<sup>りようとうろく</sup>利用登録をし、<sup>そうだんないよう</sup>相談内容に<sup>おう</sup>応じた<sup>よぼう</sup>予防に<sup>む</sup>向けた<sup>たいおう</sup>対応をしていきます。

## ② 緊急時の受け入れ・対応

### 緊急時の受け入れの利用のながれ



- ① 上川中部基幹相談支援センターきたよんに  
連絡(電話・ファックス・メール)をします。
- ② お話をする方法を決めます。(来所か訪問か…)
- ③ 指定の事前登録申請書の記入をし、  
緊急時の内容や利用方法の説明を受け、  
事前登録申請書に必要なことを記入します。
- ④ 利用する事業所と利用日を決めます。
- ⑤ 利用開始



地域生活支援拠点の登録(専用の事前登録申請書に記入が必要)をすると、障がいのある方やそのご家族の生活はどのように変わのでしょうか？

★夫が倒れて緊急入院して日常生活に支障がでてしまった。

- 身体障がいのある50代の女性
- 夫と二人暮らし



私は事故で体に障がい残り、体を起こしたり横になったりするのも誰かの手伝いが必要です。夫が仕事に行っているひまは、ヘルパーさんが来て介護をしてくれています。けれどある日、夫が倒れて病院に運ばれたと連絡を受けて…夫のことも自分のことも、どうなってしまうのかと不安でした。以前に緊急時のための登録というのをしたことを思い出して、相談支援事業所に連絡したら、短期入所を利用できることになり、とても助かりました。幸い、夫も数日後には退院したので本当に安心しました。

### ③ 体験の機会・場の提供

#### 体験の機会・場の利用の流れ



① 上川中部基幹相談支援センターきたよんに連絡

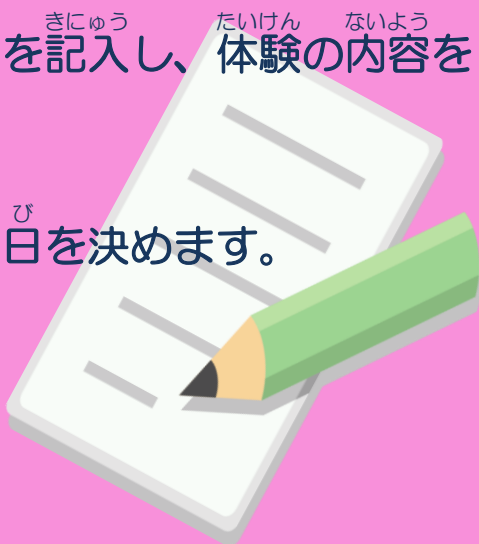
(電話、ファックス、メール)をします。

② お話をする方法を決めます。(来所か訪問か…)

③ 指定の事前登録申請書を記入し、体験の内容を決めます。

④ 利用する事業所と利用日を決めます。

⑤ 利用開始



★質問① どのような人が利用できますか?

当麻、比布、愛別、上川にお住まいの方が利用できます。



★質問② 利用のための手続きは必要ですか?

事前登録が必要です。お住まい町の役場福祉課、上川中部基幹相談支援センター利用の手続きをすることが出来ます。



★質問③ お金はかかりますか?

利用される内容によって、お金がかかるものがあります。(食事代など…)



★質問④ どのようなことが体験できますか?

事業所に行き、そこでやっている日中の活動(作業をしたり、昼食を食べたり)や、宿泊体験、生活体験が出来ます。



④

# きょじゅうしえん 居住支援



グループハウス  
げしゅく  
(下宿)



しゃくや  
アパート・借家

どうい  
うと  
ころ  
があ  
る  
かな？



グループホーム



ちょうえいじゅうたく  
町営住宅

▼ QRコード

じゅうたくじょうほうていきょう  
あんしん住宅情報提供システム

ホームページ

<http://db.anshin-kyojyu.ip/guest/index.php>



## よんちょう 4町ホームページと電話番号 でんわばんごう

とうまちょう  
当麻町

ホームページ

[www.town.tohma.hokkaido.jp/](http://www.town.tohma.hokkaido.jp/)

とうまちょうやくば ほけん ふくし か  
当麻町役場 保健福祉課

だいひょう  
☎ 0166-84-2111(代表)

▼ QRコード



びつぷちょう  
比布町

ホームページ

[www.town.pippu.hokkaido.jp/](http://www.town.pippu.hokkaido.jp/)

びつぷちょうやくば ほけん ふくし か  
比布町役場 保健福祉課

ちよくつう  
☎ 0166-84-4804(直通)

▼ QRコード



あいべつちょう  
愛別町

ホームページ

[www.town.aibetsu.hokkaido.jp/](http://www.town.aibetsu.hokkaido.jp/)

あいべつちょうやくば ほけん ふくし か  
愛別町役場 保健福祉課

だいひょう  
☎ 01658-6-5111(代表)

▼ QRコード



かみかわちょう  
上川町

ホームページ

[www.town.kamikawa.hokkaido](http://www.town.kamikawa.hokkaido)

かみかわちょうやくば ほけん ふくし か  
上川町役場 保健福祉課

ちよくつう  
☎ 01658-2-4055(直通)

▼ QRコード



## ⑤ 地域の体制づくり

### きたサポとは…?

ライフサポート（きたサポ）は、  
地域の体制づくりのひとつです。

4町では、障がいのある方が  
住み慣れた地域で安心して暮らし  
ていくための体制を強化します。

そのための具体的な取り組みと  
して、ライフサポート（きたサポ）  
では、相談支援事業所が作成する  
「緊急時予防・対応プラン」にそ  
って役割分担をしながら、見守り等  
の必要なサポートを行います。

## すーぱーきたよんちゃんライフサポート(きたサポ)





かんけいきかんじぎょうしょいちらん  
 ◇関係機関事業所一覧◇



じぎょうしょめい 事業所名	じゅうしょ 住所	でんわばんごう 電話番号	
とうま もり 当麻かたるべの森	とうまちょう じょうひがし ちょうめ ばん 当麻町5条 東3丁目7番25	0166-58-8070	
とうまちょうしゃかいふくしきょうぎかい 当麻町社会福祉協議会	とうまちょう じょうひがし ちょうめ 当麻町4条 東2丁目16-3	0166-84-5711	
ワークショップ さんれっと	とうまちょう じょうにし ちょうめ 当麻町3条 西3丁目12-18	0166-56-8110	
こうどうがいしゃ 合同会社 さぼーとカラフル	とうまちょううえんべつ く 当麻町宇園別2区 1	0166-56-1524	
とうまちょうやくばほけんふくしからくしかかり 当麻町役場保健福祉課福祉係	とうまちょう じょうひがし ちょうめ ばん ごう 当麻町3条 東2丁目11番1号	0166-84-2111	
わーくさぼーと のどか	ひっぶちょうことぶきまち ちょうめ ばん ごう 比布町寿町1丁目1番1号	0166-85-3434	
ワークサポート フレンズ	ひっぶちょうきせん ごう 比布町基線4号	0166-85-3722	
ひっぶちょうやくばほけんふくしからくしかかり 比布町役場保健福祉課福祉係	ひっぶちょうきたまち ちょうめ ばん ごう 比布町北町1丁目2番1号	0166-84-4804 (直通)	
しょう ふくし じぎょうしょ 障がい福祉サービス事業所あいねっと	あいべつちょうあざみなみまち ばんち 愛別町字南町29番地26	01658-9-8787	
あいべつちょうしゃかいふくしきょうぎかい 愛別町社会福祉協議会	あいべつちょうあざほんちょう ばんち 愛別町字本町345番地1	01658-6-6800	
あいべつちょうやくばほけんふくしからくしかかり 愛別町役場保健福祉課福祉係	あいべつちょうあざほんちょう ばんち 愛別町字本町179番地	01658-6-5111	
かみかわちょうやくばほけんふくしか 上川町役場保健福祉課介護福祉グループ	かみかわちょうみなみまち ばんち 上川町南町180番地	01658-2-4055 (直通)	

ちいきせいかつしえんきよてん

地域生活支援拠点のイメージキャラクター「すーぱーきた

よんちゃん」です。スーパーな4町と4つのチャンネル

(特徴)があり、チャンネルを合わせたら繋がるという意味で

す。帽子はキノコの町愛別町、マントはいちごの町比布町、

ベルは鐘の町上川町、ネックレスは、スイカの町当麻町。

みなさんにも覚えてもらえると嬉しいです♥

よろしくお願ひします♥



まずは、こちらにご連絡下さい。

かみかわちゅうぶきかんとくせんしえん  
上川中部基幹相談支援センター-きたよん

とうまちょう じょうひがし ちょうめ ばん ごう とうまちょうやくばない  
当麻町3条 東2丁目11番1号(当麻町役場内)



0166-84-7111



0166-84-7333



kitayon@potato.ne.jp